

行政にとことん

仕事を手を出さ

せよう！

夜間学校 No.126回
4月21日(金) 集会
報告 於 西成市民館

四月になつて仕事があつて
まている。これはいつものパタ

ーンで、去年もおとしもそ
の前もそうだった。「このパ

ターンでわしらは泣かされて
いる。「なんとか一年を通じ
て平均して仕事があるよう
にできないものか。」前回
は「仕事をふやすにはど
うするか」↓「ただふや
せというだけではだめで、
具体的にどこにどんな要

求をするか」で知恵
を出し合つた。

なぜ仕事があつたのか

「仕事があつたのは

わしらにもま責任がある
のではなにか。ちよつと汚
れたら服をはたくなんぞ
ことをするから、もう金
の人間は使わないうつ
ことにもなるのではな
いか。」という意見があ
つた。そこで、今ラセン

ターにきこえる仕事には
どんなものがあるかをみ
てみた。すると、ほとんど
がハム共事業関係の仕
事であるのがわかつた。
だから「センターに今ラセ
ン事がなりのハム共事業
業が年度がわりでへ
つたからであつて、別に
親方が金の人間を使
うのがいやになつたから
というのではなかり。」

では、どうするか

「年間を通じ平均し
てハム共事業業を出させ
るようになすべきだ。」と
はどにそれを要求す
るか。「行政に要求して
元請が必要とする人
数のうち何パーセント
かかならず金の労働
者をやとうようにさせ
たらどうか。」

話し合いの中、「オヤヤジ

はつよい。もうくるなとい
われれば、わしらはそれま
で「とつとつ意見見や「い
きに解決することはできな
いのではなかりか。時間が解
決してくめる。」という意見
見もあつた。また、「今ラセ
ン自分はいっしょうけんめい働
いてきた。いっしょうけんめい働
働けはむこうも使ってくれ
ると思つた。自分で働いて
自分のでやつていくしかない。
という発言もあつた。しかし
「今ラセマッている人間が動
がなかつたらどうにもなら
ないのではなかりか。」山谷
の経験からいへば、行政
に仕事を出させることは
可能。要求のしかたに
問題があるのではなかりか。
という意見にも耳をか
たむける必要がある。
だろつ。

つくろつ

みんなの

会館！